

令和 2年度予算見積調書

課室名：文化振興課
 担当名：総務・財団担当
 内線：2878
 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B25	文化芸術特別企画助成事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	県立文化施設管理運営費	
事業期間	平成18年度～ 令和 6年度	根拠法令	地方自治法第244条の2、埼玉県彩の国さいたま芸術劇場条例第14条、埼玉会館条例第14条	宣言項目	06	次代を担う人財育成			
				分野施策	061349	文化芸術の振興			
1 事業概要	(公財) 埼玉県芸術文化振興財団が自主的に企画・制作する彩の国さいたま芸術劇場における文化芸術特別企画事業への助成を実施することにより、芸術性が高い作品の鑑賞機会を県民に提供するとともに、県民の創造的な文化芸術活動の活性化を促進する。 (1) 文化振興事業費 74,188千円 (2) 運営費 26,876千円			5 事業説明 (1) 事業内容 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団が自主企画、制作する文化芸術事業で県の文化振興上、特に意義があると認める事業に対し助成を行う。 ア 文化芸術特別企画事業費 74,188千円 ・彩の国シェイクスピア・シリーズ第36弾「ジョン王」 シェイクスピア全37作品の上演に挑む彩の国さいたま芸術劇場の看板シリーズ「彩の国シェイクスピア・シリーズ」の第36弾を、吉田鋼太郎2代目シリーズ芸術監督の演出により上演する。 ・さいたまゴールド・シアター「現代能」 故蜷川幸雄芸術監督が創設した高齢者演劇集団「さいたまネクスト・シアター」が、岡本明による演出により、現代的なアプローチで能と演劇の融合を図る。オリンピック開催に合わせ、新たな日本の美、演劇表現を発信する。 ・さいたまゴールド・シアター「聖地」 さいたまゴールド・シアターが、平成22年に蜷川芸術監督の演出により上演した本作品を、作者の松井周の演出により上演する。 イ 運営費 26,876千円 (2) 事業計画 令和2年度助成予定事業 彩の国シェイクスピア・シリーズ第36弾「ジョン王」 さいたまゴールド・シアター「現代能」 さいたまゴールド・シアター「聖地」 (3) 事業効果 芸術性の高い文化芸術作品の鑑賞機会を県民に提供するとともに、県民の創造的な文化芸術活動の活性化を促進する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額				財源内訳				一般財源	前年との対比
決定額	101,064							101,064	△6,451
前年額	107,515							107,515	